



「オケクラフト」で育むPTAの絆—置戸高校の取組—

オケクラフトは、置戸町の地域クラフトブランドです。

令和5年度は、地域に根ざした取組としてクラフト制作を通して、PTA研修会を実施しました。

本校は、福祉科単置校で、道内様々な地域から“福祉の道”を志す意欲の高い生徒が集まってきています。全校生徒の約85%が寄宿舎で生活を送っています。

一方、保護者は物理的な距離が遠く、なかなか置戸町まで足を運ぶことができない実態があります。よって、PTA研修会を年に複数回開催することは難しい状況です。

そこで、昨年度末から複数回オンラインでPTA役員会を開催し、開催日や研修内容について熟議し、「せっかく遠いところから集まるんだから」とよりより研修になるよう入念に準備を進めてきました。

オケクラフト職人の方にも制作に向けて助言いただいたり、当日は講師としてお招きしたり、PTAと地域が協働的に取り組むことにもつながり充実した活動となりました。

本研修を終えて、参加者からは今後もこのような活動を続けてほしいといった声が多くありました。また、講師からも地元のことを理解してもらえる絶好の機会だったと喜びの声を聞くことができました。

この活動を契機とし、今後も地元の特色を生かしたPTA活動を検討していきたいと考えています。

